

# いずみさの教育

## 「通級による指導」について

**NOW**

問合先  
学校教育課

通級による指導とは小・中学校で通常の学級での学習や生活に、おおむね参加できている児童生徒が、本人の特性に応じた特別の指導を必要とする場合に行うものです。泉佐野市では、教科の授業を通常の学級で受けながら、週に1時間程度、個別の計画に基づいた指導を「通級指導教室」で実施しています。令和7年度、泉佐野市では小学校13校中11校、中学校5校中5校に、通級指導教室を設置しています。在籍している学校に通級指導教室が設置されていない場合は他校の通級指導担当教員が巡回して指導を実施しています。

通級による指導では児童生徒一人ひとりに合わせた自立活動を行います。自立活動とは、本人の特性による学習や生活の困難の改善・克服を目的とした活動のことです。自立活動を実施することによって、通常の学級での授業や日常生活によりよく参加できる力が育つことが期待できます。

例えば、言葉の発音に不安があったり流暢に話すことが難しい児童生徒に対しては、担当教員と個別の環境で、発音の改善

一人ひとりの特性に合わせた活動を専門性を持った担当教員と個別で取り組むことにより、効果的に子どもたちの成長につなげることが出来ます。なお、通級による指導は授業の時間に抽出する形で実施します。通級による指導を受けている時間の教科の学習の補填やサポートについては各校にて個々の状況に合わせて実施することとしています。

通級による指導に関する相談は、在籍校の担任の先生や支援教育コーディネーターの先生などが窓口となっています。子どもたちの学びの場の一つとして、これからも通級による指導を充実させていきたいと思っております。

## 学校園紹介

### 地域の人とともに育む健やかな北中っ子 ～北中小学校～

令和7年度、北中小学校は創立152年になります。歴史と伝統のある本校は、いつもあたたかく地域みなさんに見守られ、授業を含めた教育活動全般において、厚くサポートいただいています。



例えば、1年生には「昔のあそび」についての学習を通じて、羽根つき・お手玉・あやとりなどの遊びについて、「名人」である地域の先輩が、遊び方や上手くできるコツなどを丁寧に教えてくれました。



また、3年生には「昔のくらし」についての学習を行い、以前の学校の様子や地域の様子、服装や食べ物、生活の様子などを写真も交えながら教えてくれました。

さらに、6年生では、民生委員や福祉委員のみなさんといっしょに、ボランティアでひとりぐらし高齢者の人への「誕生日プレゼント訪問」を行っています。

今後も引き続き、北中小学校は、地域の人たちと健やかな北中っ子を育てていきます。



### 生徒が考える「スマホと睡眠時間」の関係 ～新池中学校～



新池中学校では、「生徒集会」を学期に一回実施しています。各学年のとりくみや委員会活動について発表するという内容です。その中で、保健委員会から「スマホの時間を減らして睡眠時間を増やそう」という活動の報告がありました。健康に関する問題点を交流し合ったところ、どの学年でも「睡眠時間が短い」という共通の課題があることがわかり、その原因を話し合っていくうちに「スマホの使用時間と関係があるのではないか」と考えたそうです。

スマホの使用時間や睡眠時間についてのアンケート調査を行い、その結果から「今の新池中学校の課題はスマホの使用時間の長さである」と考えた保健委員たちは、全校生徒の前で「自分のスマホの使い方をもう一度見直し、睡眠時間を大切にしながら充実した毎日を過ごしてほしい」と訴え、ポスターを作成し、意識向上を図りました。

生徒たちが主体的に生活の改善をめざそうとするとりくみを、私たちは今後も支援していきたいと思っています。

